

令和元年 10月31日



学校だより

ひびき

11月号



昭和54年3月3日制定

横浜市立獅子ヶ谷小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shishigaya/>

情操を育む



学校長 遠藤 まり



10月、獅子ヶ谷小学校は後期が始まりました。ご家庭のみならず、多くの地域のみなさまに支えられ、子どもたちはすくすくと成長しています。それぞれの学年での学習や活動は、11月16日（土）のみどりの森のオープンデーでの発表（2・3校時）を一つの目標として、さらに充実してい

きます。子どもたちの頑張りをご参観いただきますよう、お待ちしております。2019年度後半もご支援とご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、10月は「歴史に残る・・・」ということばを聞くことが多かったように思います。

一つめは、豪雨災害。10月12日から13日にかけて関東地方から東北地方を襲った台風19号は、河川の氾濫などによって甚大な被害をもたらしました。獅子ヶ谷小学校では渡り廊下の屋根の一部が剥がれたり、校舎内でも一部雨漏りしたりはしましたが、それでも通常の生活ができる程度の被害で済みました。しかし、区内でも鶴見川付近では、避難所に多くの方が避難されたと聞いています。この秋の台風では「いざ」というときの行動を再確認された方も多いと思います。被災された方、影響を受けた方、関係のみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

二つめはラグビーワールドカップでの日本の快進撃。日本代表は史上初のベスト8の快挙を達成、南アフリカ戦に破れ準決勝進出を逃しましたが、その熱い戦いは日本中を魅了しました。私も「とにかくラグビーを見て感動した！」いわゆる「にわかファン」ですが、観戦をして学ぶことが多かった数週間でした。選手はインタビューの中で「たくさんの犠牲を払ってきた。」とおっしゃっていましたが、想像できないような大変な努力をされたと思います。小学生にも大切なことをたくさん伝えてくれた素晴らしい戦いでした。

三つめは「即位礼正殿の儀」。10月22日には、新たに即位した天皇陛下が即位を内外に宣言され、天皇陛下は「国民の幸せと世界の平和」を願われるとのお気持ちを示されました。私は昭和後半、平成、令和という平和な時代を生きてきています。これからは将来の変化を予測することは困難であると言われていますが、幸せで平和な社会が続いて欲しいと願わずにはられません。

さて、ご家庭では、テレビを見たり、ニュースを聞いたりしながら、ご家族でどのような会話がされましたでしょうか。子どもと一緒に話をする時間を大切に、「嬉しい」「感動した」「悲しい」・・・といった感情を共にすることを通して、子どもの情操を育むことを大切にしたいと思っています。

10月19日（土）にPTA主催の獅子ヶ谷フェスティバルが行われました。PTA役員、フェス委員さんをはじめ、多くのサポーターの方が準備に時間をかけ、ご協力くださりありがとうございました。大人も子どもも一緒に楽しみ、笑顔をたくさん見ることができました。